

シニアのためのPC講座

2024-02-13



PCで扱えるデータ 見た目が同じでも
扱えるデータとそうでないデータがある
PDFファイルの場合

講師 宮地利彦

(1) PCを利用して大変なのは入力

- * PCの利用で最も手間がかかるのは、入力作業
- * 誤りなく正しく入力するのは大変
- * キーボードの入力には、高い技能が要求される。貼り付けた画像データも同様。
- * 音声入力が可能になって来て、楽になっては来たがやはり大変。
- * ⇒ 既入力入力データの 再利用がポイント
- * すなわち コピーペ (Copy and Paste)
- * コピペができる種類のデータであることが必須

PDFファイルはコピーできるか

- * 広く使われているPDFファイルだが、基本的にコピーできない情報で作られている。見るだけのもの
- * PDFファイルは、印刷物の扱い。紙の印刷物と思おう。印刷物だから、改変できない。コピーして使えない。
- * 電子帳票として使われるので、後から変えられてはいけない。
- * 色々な設定が可。パスワードで保護、印刷不可etc.

- * 資料を集めて、別の資料を作るという作業を考えてみよう。これは不便。コピーが出来ないから。

例えば、活動報告書

- * これをPDFファイルにして、メールで配布
PDFファイルは、画像などを含む資料では、通常Wordファイルなどより容量が小さい メール配布に便利
- * しかし、それをもとにHP掲載用情報として、編集しようとしても、不可 文字も画像も
- * Microsoft 提供のアプリのデータは基本的に コピペができる。相互に利用できるようになっている。制限はあるが。
- * 編集して利用することを前提にするには、Word, Excel, PowerPoint などが良い。PDFファイルは最悪。
- * メール本文 改行情報がない、編集するには手間がかかる。